

しらかば

第78号

平成29年
(2017年)

10月

公益財団法人 北海道札幌市東区北26条東14丁目1-15
北海道対がん協会 Tel (011)748-5511 Fax (011)748-5512

<http://www.hokkaido-taigan.jp/>

がん征圧・がん検診受診促進月間の取り組み

日本対がん協会では、毎年9月を「がん征圧月間」と定め、がんとその予防についての正しい知識の徹底と早期発見・早期治療の普及に取り組むこととしています。また、北海道は、9月と10月を「北海道がん征圧・がん検診受診促進月間」と定め、関係団体参加のもと、北海道全体でがん対策に取り組む機運の醸成を図ることとしています。

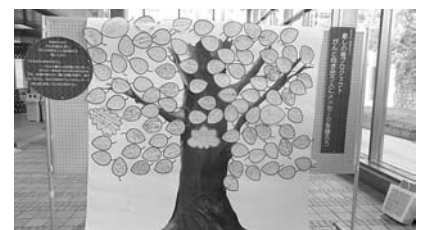
当協会としても、この9～10月に各種イベントの企画や参加を通じ、取り組みを強化します（H29年度の取り組みは下表のとおり）。9/6（木）～7（金）には、北海道庁1階道民ホールで、北海道との共催による「がん予防普及パネル展」を実施しました。会場には、各がんの解説や検診内容、がん予防のためにできること等の情報が記載されたパネルを掲示したほか、がん相談・患者団体に関する情報が掲載されたパンフレット

等を設置しました。また、今年は、患者団体の協力を得て、がん患者の方へのメッセージボードも展示することができました。その他、来場された方に、乳がんのセルフチェックを習慣づけていただけるよう、パネルやパンフレットと共に、実際に乳がんのしこりを体験できる「乳がん触知モデル」を設置しました。

今年は2日間で、延べ175人の来場がありました。パネルをじっくり読まれたり、パンフレットを手に取り、「これだけ身近な病気なのに、意外とがんについて知らない人が多い。周りの人に渡したい。」と、持ち帰る方もいらっしゃいました。また、乳がん触知モデルを体験した女性は、「定期的に触って、変化がないか確認することが大事なんですね。」と話されていました。

【平成29年度がん征圧月間行事】

開催日	開催場所	事業名
8月下旬	道内医療機関、市町村、関係機関	がん征圧月間ポスターの配布
9/1（火） ～9/30（水）	札幌市各区役所・保健センター、 旭川市、釧路市ほか	がん征圧懸垂幕の掲示
9～10月	札幌市内各区・道内市町村保健センター等	札幌市内各区や道内市町村で開催される、健康まつり・健康フェアへの参加
9/1（金）	イオンモール旭川駅前内 イオンホール	旭川がん検診センター がん予防学級
9/6（木） ～9/7（金）	北海道庁 1階道民ホール	がん予防普及パネル展
9/20（水）	地下鉄南北線 北24条駅	街頭PR（街頭ティッシュ配り）
9/21（木）	朝日新聞	がん征圧月間特集 （朝日新聞朝刊に特集記事を掲載）
9/23（土）	イオンモール旭川西 3階イベントスペース	がん予防普及パネル展
10/4（水）	北海道対がん協会 4F会議室	がん予防学級
10/16、18、 23、24	16（札幌）、18（旭川）、23（帯 広）、24（釧路）	がん対策推進会議
10/27（金）	恵庭市民会館	第49回 がん予防道民大会



北24条駅でがん検診をPR

がん征圧月間・がん検診受診促進月間の一環として、9月20日（水）に北24条駅でがん検診PRのため、街頭啓発（ポケットティッシュの配布）を行いました。この取り組みは、「北区健康をまもるつどい」の協力を得て行っており、今年も5名の会員の方と協会職員で、住民への街頭啓発を行いました。



ティッシュを渡すと、足をとめてがんや検診の話をしてくださる方、首を傾げる方など、反応は様々でしたが、北区健康をまもるつどいの皆さんの積極的な声かけで、あいにくの雨模様の中での活動でしたが、今年も住民の皆さんに検診をPRすることができました。お疲れさまでした。

会長、医師、保健師が皆さんの地域におじゃまします（健康教育実施報告）。

北海道対がん協会では、医師や保健師による健康教育を行い、がんやがん検診に関する正しい知識の普及啓発に努めています。

7月31日（月）に、北区篠路長寿会からの御依頼で、当協会の長瀬会長が、「あなたに役立つがんのお話し」と題して、健康教育を行いました。この健康教育の中では、がん統計や各がんの特徴、検診の重要性の他、高齢者のがんや身体の特徴等をお話ししました。終了後、参加者の方から質問があがり、日頃のがんをはじめとした健康に関する疑問を解決する機会になりました。長瀬会長は、町内会等の地域団体の活動に注目しており、小規模な集会にも出向いて、がんをはじめとする、生活習慣病予防に関するお話しを地域住民の方へ直接お伝えしています。



健康まつり・健康フェアに参加しています。

北海道がん征圧・がん検診受診促進月間である、9～10月は、札幌市内及び道内各市町村で健康まつりや健康フェアが多く実施される時期です。北海道対がん協会も、がん検診のブースで普及啓発活動をしており、来場者の方とお話しをすると、「がん検診？最後にいつ受けたかな？」と話される方もおり、まだまだ普及啓発が必要と実感します。北海道は全国平均と比較して、5つのがん検診（胃、肺、大腸、子宮、乳房）の何れも検診受診率が低いことが課題になっていますので引き続き、このようなイベントでの活動を通じて、検診の重要性を呼びかけていきます。



お詫びと訂正

前号のしらかば（平成29年7月発行、第77号）で、賛助会員及び賛助会企業を記載させていただきましたが、賛助会員名の記載漏れ及び賛助会企業名に誤りがありましたので、ここに訂正してお詫びいたします（敬称略）。

賛助会企業：誤）一般社団法人 北海道臨床衛生検査技師会立衛生検査所

正）一般社団法人 北海道臨床衛生検査技師会

賛助会員：東区 高木 祐子

第50回 北海道家族の健康をまもる講習会

第50回を迎えた北海道家族の健康をまもる講習会が、平成29年7月7日（金）～8日（土）の2日間、国立大雪青少年交流の家（美瑛町）で開催されました。

本講習会は、昭和43年に北海道結核予防関係婦人団体幹部講習会として第1回が開催され、昭和49年第7回より、現在の「北海道家族の健康をまもる講習会」に名称が変更され、当協会も参画しました。昭和61年より、婦人組織「北海道健康をまもる婦人団体連合会」（平成20年、婦人団体連合会から地域団体連合会に名称変更）が参画し、以後、北海道衛生部・北海道結核予防会・当協会の主催で開催してきましたが、平成21年に北海道食生活改善推進員団体連絡協議会が加わり、以降現在に至るまで、北海道健康をまもる地域団体連合会・北海道結核予防会・当協会の4者主催で、「健やかで、いきいきとした生活を送るために」をテーマに年1回開催しています。

1日目の開講式には、北海道保健福祉部健康安全局 村井篤司局長に来賓の挨拶をいただき、その後のレクリエーションは、熊の目撃情報があった為、ハイキングはバスでの「青い池」散策へ変更をしましたが、「見たいと思っていた青い池が見られて良かった。」と好評を得、パークゴルフ、室内でのバッジ制作とともに参加者の親睦を深めました。全体交流会では、花笠音頭で身体を動かし、「あなたの地域の健康づくり」をテーマに、食生活改善と健康づくり、がん予防・がん検診啓発活動、健康フェア・健康まつりについてのグループワークを行い、活発な意見交換が行われました。

2日目は、旭川医科大学病院教授・乳線疾患センター長の北田正博先生による「遺伝による乳がんについて」、公益財団法人結核予防会結核研究所対策支援部放射線科技術専門役の星野豊氏による「結核の発病予防のためにできること」と題し、講演が行われました。

半世紀にわたり開催されてきた講習会が、今後も、急増しているがんの征圧を目指し、生活習慣病の予防やがん検診の受診率向上に向けた、健康に関するより一層の知識の普及と地域保健の発展に寄与できるよう、関係団体と連携して参ります。

来年度の第51回北海道家族の健康をまもる講習会は、7月10日（火）～11日（水）の予定です。地域保健活動をされている方、町内会で保健活動に興味のある方等どなたでも参加できます。参加方法等詳しくは当番事務局までお問い合わせください。

（第51回北海道家族の健康をまもる講習会 当番事務局（公財）北海道対がん協会 Tel.011-748-5511）



リレー・フォー・ライフ・ジャパン2017

10th Anniversary室蘭

日時：平成29年8月26日（土）13：30～27日（日）10：30
 場所：道の駅みたら室蘭 隣接ひろば（室蘭市祝津町4丁目）
 主催：リレー・フォー・ライフ室蘭実行委員会
 （公財）日本対がん協会

とまこまい

日時：平成29年7月22日（土）12：00～23日（日）12：00
 場所：オートリゾート苫小牧アルテン・青少年キャンプ場
 （苫小牧市北字樽前421-4）
 主催：リレー・フォー・ライフ・ジャパンとまこまい実行委員会
 （公財）日本対がん協会



北海道で初めてリレー・フォー・ライフが開催された室蘭大会は、今年10回目を迎え、平成28年から開催の苫小牧大会は、今回で2回目となりました。北海道対がん協会では、「TEAM TAIGAN」として

職員と家族、OB、札幌臨床検査センター㈱の有志と合計29名で室蘭大会に参加し、タスキをつなぎました。テントでは、がんに関する各種パンフレットを設置して啓発を行うほか、オリジナル缶バッジ・ピンクリボンキーホルダーで募金を募りました。また、CT検診車を室蘭・苫小牧両大会に派遣して、CT肺がん検診と内臓脂肪測定をチャリティー価格で行い、室蘭は総額約8万9千円を、苫小牧は7万円をそれぞれRFL実行委員会に寄付することができました。

❖ 北海道がん対策基金 実施状況 ❖

❖ 北海道がん対策基金とは？

「がんになっても安心して暮らせる社会づくり」を目標に、全ての道民が一体となってがんの克服とともにがん患者やその家族の方々を社会全体で支える仕組みとして、平成27年2月、北海道が中心となり、道内企業をはじめ各種団体や道民の皆様などからの募金や寄附を財源とした基金を設立いたしました。

今後、本基金をもとに、皆様とともに「がんに負けない社会」の実現を目指して様々な取組みを進めてまいりますので、継続的なご支援・ご協力をお願い申し上げます。

募金状況



8月31日現在の累計募金状況は

15,839,321円

引き続き、皆様のご協力をお願いいたします。

募金額の内訳

一般寄附・募金箱 (円)		
個人	51件	4,307,692
企業・団体等	194件	8,378,894
自動販売機	70件	2,757,566
常設募金箱	44件	194,549
臨時募金箱	22件	200,620

※件数は振込件数

企業・団体等の募金状況

企業 (H29.6月～H29.8月) (円)		
7月20日	恵庭建設(株)	20,000

募金箱の募金状況

設置年月	新規設置	台数
H29.7	㈱セイショウ	1
基金募金箱累計台数		30
イベント設置募金箱 (H29.6月～H29.8月) (円)		
6月3日	第60回北海道医療ソーシャルワーカー学会	6,916
7月8日	大雪講習会	9,280
8月6日	北海道がんサミット2017	10,973
常設募金箱 (H29.4月～H29.8月) (円)		
4月25日	市立旭川病院	12,043
5月1日	北海道保健福祉部健康安全局	9,027
5月24日	北海道保健福祉部健康安全局	5,422
6月29日	北海道対がん協会札幌がん検診センター(5階)	7,630
6月30日	北海道がんセンター	4,081
7月14日	日鋼記念病院	3,767
8月14日	北楡会札幌北楡病院	9,557

新規 基金支援自動販売機設置先

設置年月	北海道キリンビバレッジ株式会社	台数
H29.5～6	株式会社北谷組	2
H29.6	竹中工務店(工事現場)	1

H29.7	ワタキューセイモア(株)岩内協会病院	1
H29.8	室蘭リゾート開発(株)(市立室蘭総合病院)	1

設置年月	北海道コカ・コーラボトリング株式会社	台数
H29.4	株式会社HBA	1
H29.5	トヨタ部品北海道共販	1

設置年月	サントリービバレッジサービス株式会社	台数
H29.7	介護老人保健施設 ガーデンハウスくりやま	1
H29.7	特別養護老人ホームアビターレアネックス	1
H29.7	医療福祉法人愛全会 愛全病院(地下)	4
H29.7	介護老人保健施設リラコート愛全	1
H29.7	高齢者総合福祉施設サン グレイス	1
H29.7	養護老人ホーム 静山荘	1
H29.7	介護老人保健施設アートヒルズ	1
H29.7	ケアハウス ローザガーデン	1
H29.7	高齢者総合福祉施設アビターレ	1
H29.7	竹中工務店(工事現場)	1

設置年月	PSビバレッジ	台数
H29.1	東陽上村アドバンス(株)	1

設置年月	株式会社大沼	台数
H29.1	株式会社ほくやく・竹山ホールディングス	5
基金支援自動販売機累計台数		132

商品募金・募金箱・支援自動販売機設置先募集

北海道がん対策基金では、寄附金付き商品の企画販売や募金箱および支援自動販売機の設置にご協力いただける企業・事業所・店舗・病院などを募集しております。

また、イベント等の臨時的な募金箱設置先も募集しております。お問い合わせは事務局までお願いいたします。

<事務局>

○公益財団法人 北海道対がん協会

Tel (011) 748-5511

○北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
がん対策グループ

Tel (011) 204-5117

苫小牧市役所に『北海道がん対策基金支援自動販売機』が設置され、除幕式が行われました。

このたび、苫小牧身体障がい者福祉連合会様に、北海道がん対策基金を支援する自動販売機を苫小牧市役所1階ロビーに設置していただきました。

設置にあたり、平成29年9月20日（水）、苫小牧市長をはじめ関係者による除幕式が行われました。苫小牧市内では3台目の設置となります。

多くの市民の皆様がこの自販機を利用していただき、がん検診受診の普及啓発につながることを期待するとともに、いただきますご寄附は「がんに負けない社会」の実現に向け、様々な取り組みに役立てて参ります。



昨年^{しんねん}に続き2回目の開催 「北海道がんサミット2017」 患者の声をがん対策へ 今、なぜ受動喫煙防止条例が 必要なのか

開催日時：平成29年8月6日

開催場所：WEST19

主催：北海道がん対策・「六位一体」協議会

構成団体：北海道がん患者連合会、（一社）北海道医師会、（一社）北海道歯科医師会、（公財）北海道対がん協会、（公財）北海道健康づくり財団、国立病院機構北海道がんセンター、北海道、札幌市、がん対策北海道議会議員の会、（一社）北海道商工会議所連合会、北海道経済連合会、北海道新聞社、北海道文化放送（UHB）



昨年に引き続き第2回目となるサミットに、患者団体をはじめ、がんに関わるさまざまな立場の方が約210人参加されました。

第一部では3つの講演を、第二部では13班のグループに別れて課題などを話し合い、発表しました。最後に「道と全市町村に実効性のある受動喫煙防止条例の制定・施行を要望する」というアピールが採択されました。

協議会では出された課題や施策を要望書にまとめ、知事、札幌市長、がん対策北海道議会議員の会に後日手渡します。



【第一部】講演

「北海道受動喫煙の防止に関する条例（案）について」

北海道議会議員

がん対策北海道議会議員の会会長代行
中司哲雄

「美唄市受動喫煙防止条例成立の背景」

美唄市医師会会長 井門 明

「患者・住民に成果が届く北海道がん計画に」

NPO法人がん政策サミット理事長
国際医療福祉大学大学院教授 埴岡健一

【第二部】グループワーク

①たばこ対策②がんの早期発見、がん検診③希少がん、難治性がん④小児がん、AYA世代のがん⑤高齢者のがん⑥がんと診断された時からの緩和ケア⑦相談支援、情報提供⑧地域社会におけるがん患者支援（子育て世代のがん含む）⑨がん患者等の就労を含めた社会的な問題⑩子供に対する教育⑪成人に対する普及啓発⑫がん対策の基本⑬がんの治療（口腔ケア含む）

【発表とまとめ】

第49回

がん予防 道民大会

in 恵庭

開催日 10月
平成29年

27日(金)

時間：(12:00 開場) 12:45～15:50

場所：恵庭市民会館 大ホール
恵庭市新町 10 番地

入場
無料

(事前申込制)

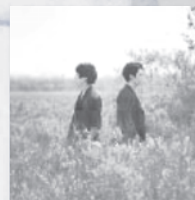


特別講演

肺がんが怖くなくなる日を目指して

KKR札幌医療センター病院長

磯部 宏 氏



ミニ・ライブ♪

FOLKS

ボーカリスト

岩井 フミト さん



健康講話

わ け 神様に生かされた理由

NPO法人

日本がん・生殖医療学会理事 阿南 里恵 氏

主催

北海道・公益財団法人北海道健康づくり財団
恵庭市・公益財団法人北海道対がん協会

お問い合わせ

恵庭市保健センター：TEL.0123-37-4121
北海道対がん協会：TEL.011-748-5511